令和５年度

総合型選抜Ⅱ期

保育学科

課題作文

試験開始までに下記の注意事項をよく読んでください。

試験時の注意事項

① 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
② 開始の合図の後、解答用紙に「**氏名**」・「**受験番号**」を記入すること。受験番号は算用数字で記入すること。
③ 解答用紙は横書きで記入すること。
④ 記述解答で、字数の指定がある問題では、句読点やカギ括弧（かっこ）は１字として数えること。
⑤ 下書きは、問題用紙の余白または裏面を使用すること。
⑥ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
⑦ 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

子どもがこわがること

さやかちゃんがこわがる理由（わけ）

この春、小学１年生になる卒園児のさやかちゃんが、ときどき妹のお迎えにお母さんと一緒に来ることがあります。いろいろなことをキラキラした瞳で話してくれるので、私たち保育者も、そんなさやかちゃんの成長ぶりがうれしくて、話を聞くことが楽しみになっていました。

でも、数日前の夕方のさやかちゃんの様子はいつもと違っていました。泣くのを我慢している表情で、「こわい……こわい……」といっては立ちすくんでいて、そのうち涙があふれだしました。

「おや？　珍しいですね。どうしたの？」と、本人に聞いても泣くばかり。お母さんに理由をたずねてみると、「それが……、昼間あったことなのに、今ごろになってこわいといって泣きだして……。さっきは、今まで平気だったアリさえもこわいっていい始めて……。この子、どこかおかしいんでしょうか？」ということでした。

昼間に何があったのかをうかがってみると、公園で友達と遊んでいたときに、子犬をたくさん連れてきた人がいて、その子犬たちがさやかちゃんにじゃれついてきて、こわくなって走ったら、全部の子犬が追いかけてきたということでした。

「それはこわかったねえ」と私がいうと、少し落ち着いたようにさやかちゃんがうなずきました。

「でも、そのときは全然泣かなかったんですよ。今ごろになって急にこんなにこわがりだしたんです。変ですよね？」とお母さん。そして、「おそらく、お友達がいたときは、みんな笑って見ていたから泣けなかったんだと思いますが」と続けました。そういうことか、と納得できました。

わかってほしかった

私が２歳のころだったか、庭で遊びながらおにぎりを食べていたら、放し飼いのニワトリに追いかけられて、こわくてパニックになっているのに、母たちがゲラゲラ笑っていたことが悲しかったことを今でもはっきりと覚えています。大人はときどき、子どもの身に起こったことをおもしろがって笑ってしまうことがありますが、子ども自身は本気でこわいわけですから、そんなときに笑って助けてもらえないと傷ついたり、トラウマになってしまったりすることがあるので注意が必要です。

さやかちゃんも今回のことがきっかけで極端な犬嫌いになってしまうのは残念なので、「私も小さいころに、さやかちゃんとおんなじことがあったの。こわかったね」と話しかけると、「うん。だって、かかとのところを噛んだりしたの……」と。

「それはびっくりしたね。でも犬は、さやかちゃんが楽しそうだったから、きっと遊ん

でくれてると思ってたんじゃないかなあ」「そうなの……。でもいっぱいいて、みんな追いかけてきたの……」「きゃ〜、それはびっくりしたねえ」「うん」と答えたさやかちゃんの表情には、笑顔が戻っていました。

似たようなことが、少し前にもありました。それは、私がエレベーターに乗っていたときのこと。

3階から、ひと組の親子が乗ってきました。お母さんが体の横に3歳くらいの男の子を抱えています。男の子は、手足をバタバタさせて「やだー！　やだー！」といっていました。暴れるので、お母さんは抱きかかえ直したときに、その子の顔が私の前にきました。

3階には「子育てひろば」があるので、そこで遊んでいて、おそらくなかなか帰りたがらないので、お母さんが強硬策に出たと推測できました。「ひろばが楽しかったのね。あそこはおもしろいおもちゃがたくさんあるからねえ」と、その子に話しかけてみました。

すると、急に暴れるのをやめてお母さんに抱かれ直し、お母さんの顔に自分の顔を近づけて静かな口調で、「楽しかったの。もっと遊びたかったの」といったので、それまで「まったく！　もう帰るの！」とプリプリだったお母さんも落ち着いて、「そうか……」といいながらエレベーターを降りていきました。

（出典：井桁容子（2015）保育でつむぐ　子どもと親のいい関係．小学館.）

設問　著者が伝えようとしていることをまとめたうえで、その内容に基づいて保育を行う場合、どのように子どもと関わりたいと考えるか。できるだけ具体的に述べなさい。（600字）